

# 南三陸 復興まちづくり通信

第25号（平成28年7月発行）



一般社団法人 復興みなさん会

復興みなさん会は平成23年10月から、南三陸町内で東日本大震災の復興支援を継続しています。町内外の皆さまに当会の活動の内容をご理解いただくとともに、復興の最新情報をお伝えすることで、共に地域の再建への道を歩んでいただけるよう『南三陸復興まちづくり通信』を毎月発行しています。読者の皆様からの情報、ご意見、ご提案を頂戴できれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



（国道398号「戸倉復興道路」＝波伝谷地区）

## 国道398号「戸倉復興道路」完成 8月10日供用開始！

南三陸町戸倉地区において工事が進められてきた国道398号線「戸倉復興道路」が完成し、8月10日から供用が開始されます。戸倉小学校や町営戸倉復興住宅、防災集団移転促進事業による高台団地へのアクセス道路として平成26年から



（1年半前の同地区の様子＝2015年1月13日撮影）

整備が行われてきました。昨年10月の「戸倉小学校」新築開校に先立ち、一部区間約900mの供用が開始されましたが、今回、未供用区間1.2kmが開通します。現在、折立川を横断する架橋の橋台の工事が進められており、国道45号線と接続すれば神割崎方面へのアクセスが飛躍的に向上することが期待されます。

## 志津川東復興住宅完成！ 7月1日入居開始

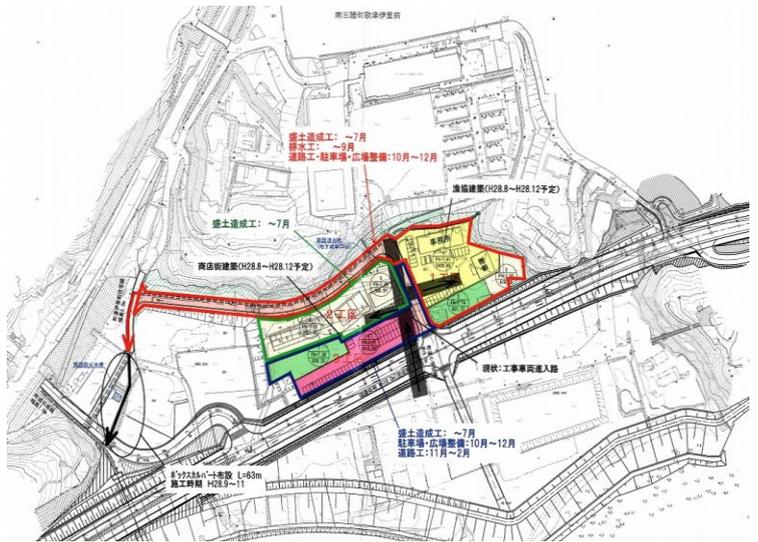
志津川地区で工事が進められている町営志津川東復興住宅の一部が完成し、7月1日に入居が始まりました。南三陸病院に隣接する造成地に建設された同住宅は、集合タイプ4階建2棟（82戸）と木造戸建て住宅14戸が整備されました。敷地内には集会所も整備され、LSA（ライフ・サポート・アドバイザー）2人が常駐して、高齢者の生活相談に応じます。自治会の設立など住民のコミュニティづくりが今後の大きな課題です。



（入居が始まった志津川東復興住宅。右端は集会所）

## 伊里前まちづくり協議会総会開催

伊里前まちづくり協議会の平成 28 年度総会が6月15日、平成の森「アリーナ」で開催され、会員約 20 人が参加しました。27 年度の活動報告と決算報告が行われ、新年度の活動方針と予算案が承認されたほか、役員の改選も行われました。伊里前地区の復興事業の状況報告も行われ、国道 45 号や県道、伊里前川堤防と海岸防潮堤の整備計画について説明が行われました。また、役場各担当課から、盛土造成や商店街、漁協支所など、土地利用計画についても説明がおこなわれました。



(土地利用計画平面図。工期は変更になる場合があります。)



(新感覚エスニック・バル「クチーナ」の店内)

## 高台移転住民に憩いと交流の場 ～寄木・葎の浜団地にカフェ・オープン～

26 年度中に宅地が引き渡され、40 区画のうち 38 戸の新築住宅が立ち並ぶ寄木・葎の浜団地に、お洒落なカフェがオープンしました。畠山久行さんがオーナーシェフの「アジアン・バル クチーナ」(クチーナはイタリア語でキッチン在意)は、アジア系の素材と地元の海鮮を使った料理が自慢で、ユーリンチーやベトナム風焼きそばがおすすめ。地元住民には懐かしいナポリタンも人気です。ランチタイムは全品アイスコーヒー付き。駐車場完備で、木曜定休です。

## 自治会を設立し交流の輪を広げよう！ ～伊里前復興公営住宅で暮らしの懇談会～

今年 2 月に入居が始まった伊里前復興公営住宅(60 戸)で6月18日、町が主催する入居後初の「暮らしの懇談会」が開かれ、住民 17 人が出席しました。自己紹介に続いて、お茶を飲みながら新居の住み心地や暮らしの工夫、課題などを述べ合い、役場の公営住宅担当者が丁寧に聞き取りを行いました。集会所を活用し、住民同士の交流を活発にするために、管理自治会を早急に設立したいとの要望が出され、役場側に伝えられました。



(懇談会の様子＝伊里前復興公営住宅)

一般社団法人 復興みなさん会

〒986-0751 宮城県本吉郡南三陸町志津川字上の山 26  
上山八幡宮 社務所内 [minasan.msrk@gmail.com](mailto:minasan.msrk@gmail.com)

大阪コミュニティ財団「東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金」助成事業